

(SOJU SUPPORTERS CLUB)

事業実施期間 令和7年度<就労条件改善タイプ> (新潟県)

令和6年度補正
雇用体制強化事業

SOJU SUPPORTERS CLUBの対象地域は、信濃川流域の肥沃な土壌と寒暖差を活かした梨やルレクチェの主要産地であり、高品質果樹のブランド形成が進む一方、農業従事者の減少により人手不足が深刻化している。当協議会は構成員が連携し、今まで広域的な人材確保に取り組んできたが、知識・費用・ノウハウの壁から個別農家単独では対応困難である為、本取組により労働環境の向上を目指すに至った。このため本事業では、社労士の支援による就業規則や労働時間・休暇制度の整備を進め、改善した労働環境を可視化して発信。三条市経済部農林課とも連携し、行政と民間が一体となって検証を重ね、従業員満足度向上を指標に持続可能な雇用体制の構築を目指す。

構成員(就労条件の改善に取り組む農業経営体)

- | | | |
|------------------------|-----------------------------|---------------------|
| ①榊想樹: 農産物の出荷(梨・桃等) | ⑧下川美樹: 日本梨、洋梨 | ⑮川上好美: 葡萄 |
| ②Pear Japan(株): 日本梨、洋梨 | ⑨金子亜矢: 日本梨、洋梨、葡萄、柿、野菜、小麦 | ⑯佐藤匠: 葡萄 |
| ③石黒貴久: 日本梨、洋梨、水稻 | ⑩大橋人仁: 水稻、柿 | ⑰渡辺顕治: 葡萄 |
| ④(有) 大清紙商店: 日本梨、洋梨 | ⑪丸山亮太: 日本梨、洋梨、桃 | ⑱片山斐高: 日本梨、洋梨 |
| ⑤知野源一: 水稻、日本梨、洋梨 | ⑫(株)くみ農産: 水稻、長葱、キャベツ、そら豆、大豆 | ⑲原一樹: キャベツ、スイートコーン |
| ⑥五十嵐菌茸(株): ぶなしめじ | ⑬(株)渡辺果樹園: 洋梨、葡萄、日本梨 | ⑳佐藤陽介: 日本梨、洋梨、水稻、葡萄 |
| ⑦小杉祥子: 日本梨、洋梨 | ⑭宇野匠: 日本梨、洋梨 | |

関係機関

三条市 経済部 農林課

今年度の取組み内容

ア 働きやすい環境づくり計画の策定・推進

・従業員の満足度調査を実施。(回答数: 52人)
労働条件や各種保険制度に関する設問では、経営体ごとの実態の違いが反映され、現状に即した回答が得られた。一方で、「その他の就労条件」に関する項目ではそのほとんどが「どちらともいえない」と回答しており、従業員側も判断基準を持っていない可能性があり、課題として浮き彫りとなった。これらの課題を元に、専門家による個別相談が実施され、人材確保に関するセミナーを実施した。先進的な事例を共有することで、今一度各経営体が自らの環境を見直す契機となった。

イ 働きやすい労働環境づくりのための研修等の実施

【働きやすい労働力環境づくりの為のセミナー】
開催日: 2025年11月6日(木) 会場: 三条市体育文化会館2階(オンライン配信も併用)
講師: 株式会社マイナビ 農業活性事業部 事業部長 横山 拓哉氏
農業専門の求人情報サイト「マイナビ農業」。人材確保の最前線に立つ専門家として、選ばれる農業経営となるための労働環境づくりの重要性や、採用力向上のポイントについて講演を頂いた。
特別ゲスト: アグベル株式会社 代表取締役 丸山 桂佑氏
果樹経営の現場に立ちながら、持続可能な経営改善に取り組む実践者。同じ果樹農家の立場から、就労条件の改善事例や農作業安全対策の具体的な取り組みについて講演頂いた。

今年度の取組み内容

ウ 就労条件改善等のための取組

I 労働基準関係 法令への準拠	①	取組あり	②	取組あり	③	取組あり	④	取組なし	⑤	取組あり	⑥	取組なし	▼その他の内容						
	就業規則の新規策定		所定労働時間の設定		休憩又は休日の設定		三六協定の締結の設定		時間外割増賃金の支給		その他 (→)								
II 各種保険制度 への準拠	①	取組あり	②	取組あり	③	取組なし	④	取組なし	⑤	取組なし	▼その他の内容 (任意傷害保険への 加入)								
	労災保険の加入		雇用保険の加入		健康保険の加入		厚生年金保険の加入		その他 ()										
III その他の 就労条件改善	①	取組なし	②	取組あり	③	取組なし	④	取組なし	⑤	取組あり	⑥	取組なし	⑦	取組なし	⑧	取組なし	⑨	取組なし	
	給与等支給額を 前年度比増		地域別最低賃金よりも 5%以上の上乘せ		定期昇給制度の設定		給与テーブルの作成		能力と給与を連動させる 仕組みの構築		役職手当の設定		特別手当の設定 (例: 地域貢献手 当)		育児休暇の設定		介護休業の設定		
⑩	取組なし	⑪	取組あり	⑫	取組なし	⑬	取組あり	⑭	取組あり	⑮	取組あり	⑯	取組なし	⑰	取組なし	⑱	取組なし	▼その他の内容	
保育環境の整備		労働安全教育的実施		人事評価制度の設定		資格取得を促進する制 度の導入		スキルアップに資する目 標・計画の策定		若年及び女性労働者の 新規就農や定着		外国人特有の事情に配 慮した就労環境		農業に係る労使関係相 談・仲介体制整備		その他 (→)			

▼ I 労働基準関係法令への準拠 ①就業規則の新規策定 ②所定労働時間の設定 ③休憩又は休日の設定 ⑤時間外割増賃金の支給

・改善を支援する社労士の相談窓口を設置。窓口を活用しアドバイスを受けて、労基法へ準拠した各種整備を行った。

▼ II 各種保険制度への準拠 ①労災保険の加入 ②雇用保険の加入

・社労士の相談窓口や構成員同士の意見交換の場を設置することで、各種保険加入に伴う不安な点について相談しやすい環境を整え、具体的な制度設定の後押しをした。

▼ III その他の就労条件改善 ②地域別最低賃金よりも5%以上の上乘せ ⑤能力と給与を連動させる仕組みの構築 ⑪労働安全教育的実施 ⑬資格取得を促進する制度の導入

⑭スキルアップに資する目標・計画の策定 ⑮若年・女性労働者の新規就農や定着

・社労士の相談窓口に加えて、既に取組みを行っている構成員についても見直し及び向上を働きかける為に専門家へ個別訪問の労働環境調査依頼し、個々人の課題について分析及び助言を実施。また「就労条件改善」「労務管理」「人材募集」をテーマにセミナーを実施し、他の農業法人により導入されている優良事例の紹介を受け、見直し及び向上を図る機会を創出した。

エ 就労条件改善等を具体的な労働力確保につなげるための取組の実施

労働力の円滑な確保に向けて、求人情報発信の取組を行った。11月5日に記事広告の為の取材を実施。取りまとめた内容を12月1日にマイナビ農業の記事広告として発信した。また、記事広告に合わせて広報施策を複数展開した。12月4日には上記記事への誘導を行うメールマガジンを配信。配信先は、マイナビ農業の提供するマッチングアプリ「農mers」の登録者向けとなっており、就農に興味のある顧客層を持つ求人媒体での広告配信が行われた。

更に、同記事への誘導として、SNSの広告配信を実施。具体的には「Instagram・Facebook・Google」の3媒体での配信を実施した。

公募ページについては、取組を希望する構成員全員に対し現地取材を行い、撮影素材や現地取材内容を元に労働環境が伝わりやすいページ表現をした。12月24日にサイトを開設、12月26日に納品検収が完了した。該当URLは下記の通り。https://www.soju.jp/farmers/

本事業取組みにおける成果項目

①満足度調査

本事業に取り組む構成員全員に対し、従業員満足度調査を実施しその結果を分析。

②労働環境の確認及び個別ヒアリング

各構成員へ専門家の個別訪問を実施し、直接労働環境の状況を確認し、ヒアリング及びアドバイスの実施。

③社労士の相談窓口

社労士との相談窓口開設し、順次構成員と個別面談で、就業規則策定や就労条件の改善のアドバイスを実施。

④就労条件改善・労務管理・人材募集に係るセミナーの実施

“働きやすい労働力環境づくりのためのセミナー”を実施。セミナーでは同じ果樹農家の立場から取組の事例紹介やアドバイスが行われた。

⑤労働環境を発信するウェブサイトの開設

採用要望のヒアリングやウェブサイト制作へ向けた取材及び素材の撮影を実施。労働環境が伝わりやすいウェブサイトを開設。

⑥記事広告の発信

マイナビ農業による発信力のある記事広告及びSNS広告配信を実施。

次年度以降の取組み内容

①労働環境の定期的な見直し

専門家の個別訪問の結果受けた個別の改善提案やアドバイスを元に、労働環境の定期的な見直しを実施する。

②就労条件改善等を具体的な労働力確保につなげるための取組の継続

本事業により改善された労働環境を実際に労働力確保に繋げていくため、継続的に見える化や発信を行っていく。

③働きやすい労働力環境づくりのためのセミナー

セミナーでは参加者それぞれが自身の環境に照らし合わせ、改善案を模索する意見交換が行われた。これらの意見を次年度以降各々の取組へ生かしていく。

④労働環境を発信するウェブサイト

今後も労働環境を見直す度に引き続き反映を行い、労働環境や農業現場の魅力が伝わりやすく、自身の働く姿がイメージしやすいウェブサイトを保つことで、継続的に若者及び女性労働者の雇用確保を図る。